

「きょうとプレコン 高校生教育プログラム」が完成 ～高等学校におけるプレコンセプションケア教育を推進～

- 京都府では、性や妊娠に関する科学的な知識とライフデザインを考える機会の提供を目的に、「きょうとプレコン 高校生教育プログラム」を作成しました。
- 3月24日に、プログラム作成に御協力いただいた検討会委員の方々が、知事と意見交換されますので、当日の取材をお願いします。

<「きょうとプレコン」について>

相手の意思を尊重し、良好な人間関係を構築するSRHR^{※1}（性と生殖に関する健康と権利）の考え方を基本に、幼児期から社会人に至るまで切れ目のないプレコンセプションケア^{※2}を推進する京都府独自の取組

※1 体の自己決定権とも呼ばれ、一人一人が自分の性や妊娠の在り方を決定できる権利を持ち、そうした権利を他人が侵害してはならないという考え方

※2 男女ともに性や妊娠に関する正しい知識を身につけ、健康管理を行うよう促す取組

<「きょうとプレコン 高校生教育プログラム」について>

1 概 要

SRHRの考え方を基本として、性や妊娠に関する科学的な知識を身につけることができる、高校生を対象としたプレコンセプションケア教育プログラム。

2 構 成

【生徒向け】授業用スライド（全3編）、授業用動画（全9本）、ワークシート

【教員向け】学習指導案、教員用プログラム、付録資料

（主な学習内容）

妊娠のしくみ／妊娠と年齢／男女のからだ別の健康管理／ジェンダーバイアス／性の多様なあり方／からだの尊厳とデートDV など

3 特 徴

- ・授業用スライドは、学校の状況や生徒の学習ニーズに合わせて柔軟に活用できるよう編集可能な形式（PPT）で提供
- ・医学的専門性の高い内容は、医師が解説する授業用動画で補足
- ・広報資料として、学校向け・府民向けリーフレットを作成

4 入手方法

「きょうとプレコン」のウェブサイトにおいて公開

URL：<https://kyoto-kosodatepia.jp/preconception/>

※編集可能なデータのダウンロードには別途、府が各高校に通知するパスワードが必要



5 作成経過

「子育て環境日本一推進戦略」の重点プロジェクトに位置付けた「プレコンセプションケアプロジェクト」の一環として、「京都府プレコンセプションケア推進に係る検討会」を設置し、有識者の意見を踏まえ、関係部局や教育委員会と連携して作成。

「京都府プレコンセプションケア推進に係る検討会」

第1回 令和6年 5月13日（月）

第2回 令和6年 7月 8日（月）

第3回 令和6年12月11日（水）

第4回 令和7年 3月 5日（水）

＜京都府プレコンセプションケア推進に係る検討会委員との意見交換について＞

1 日 時

令和7年3月24日（月） 14時45分から15時00分まで

2 場 所

京都府庁 1号館3階 秘書課会議室

3 訪 問 者

【京都府プレコンセプションケア推進に係る検討会】

座長 せきぐち ひさし 関口 久志 氏（元京都教育大学 教授／一般社団法人“人間と性”教育研究協議会）

委員 いけだ ゆみえ 池田 裕美枝 氏（京都産婦人科医会）

おおかわ さとこ 大川 聡子 氏（関西医科大学看護学部地域看護学領域 教授）

ほそだ てつや 細田 哲也 氏（一般社団法人京都府医師会）

わたなべ あいこ 渡邊 安衣子 氏（公益社団法人京都府助産師会）

4 対 応 者

にしわき たかとし
京都府知事 西脇 隆俊

（参考：「プレコンセプションケアプロジェクト」について）

子どもや子育て世代をはじめ、全ての人にとって暮らしやすい「子育て環境日本一」の京都の実現に向けて策定した「京都府子育て環境日本一推進戦略」における重点プロジェクトの一つとして、以下の取組を実施。

- ・ 妊娠に関する医学的な知識とライフデザインについて考える機会を一体的に提供するプログラムを全国で初めて開発し、幼児期から社会人に至るまで切れ目のないプレコンセプションケアに関する教育・研修プログラムを推進。
- ・ 若年期から将来の自分の健康や妊娠について考えるきっかけをつくるため、企業と連携し、将来の妊娠に備えた検査やカウンセリングを実施。

【本報道発表に関するお問合せ】

健康福祉部 副部長 東江 TEL 075-414-4583
こども・子育て総合支援室 参事 河本 TEL 075-414-4580

まゆまゆ



① 資料ダウンロードページにアクセス

検索欄に下のURLを入力、または右の二次元バーコードを読み取り、
きょうとプレコンWebサイト内の「教員向けダウンロードページ」にアクセスしてください

URL : <https://kyoto-kosodatepia.jp/preconception/download/>



② 必要な資料をダウンロード

- ↓ **ダウンロードできる教材** [生徒向け] 授業用スライド（編集可能なPPT）、ワークシート
[教員向け] 学習指導案・教員用プログラム（Word）、高校生教育プログラム指導の手引き、学習指導要領との対応表 など
※ 動画はダウンロードできません。通信環境のある場所でご活用ください。

③ 現場や生徒のニーズに合わせて、編集してお使いください

? 教育プログラム活用のヒント

- 教材（スライド・動画）をそのまま活用して、授業を行う
- 授業の内容と関連付けて教材から必要事項ピックアップする
- 生徒のニーズに合わせて、複数の領域やプログラムを組み合わせて使用する

例えば……

- 「思春期のからだの変化」について授業したい
- ① きょうとプレコンWebサイトで「高校生教育プログラム指導の手引き」をダウンロード
 - ② 「高校生教育プログラム指導の手引き」をチェックし、該当する授業を探す（プログラム1-2）
 - ③ スライドの内容と伝え方を「学習指導案」「教員用プログラム」で確認
 - ④ 生徒のニーズに合わせて編集し、動画とともに授業で活用！

一人でも多くの府民の方へ。きょうとプレコンを伝えるWebサイト



一人でも多くの府民の方が、自分が望む生き方を実現できるよう、
プレコンセプションケアについて理解を深めるきっかけをつくるWebサイトです。
高校生もご覧いただけます。

きょうとプレコン
Webサイト



発行 京都府健康福祉部こども・子育て総合支援室

発行日 2025年3月

住所 京都市上京区下立売通新町西入数ノ内町

電話 075-414-4727

自分が望む生き方を実現するために

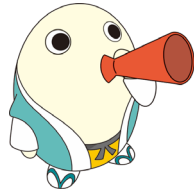
学校で取り組む きょうとプレコン

高校生教育プログラム

[概要版]



本プログラムの構成



本プログラムには、下記の3領域・9コンテンツの教材があります。3領域の構成は以下のとおりです。

各学校の状況や生徒の学習ニーズに合わせて、プログラムの内容を抜粋したり、再編集して授業に組み込んで使用することもできます。

第1領域「いまの自分自身を知る」

主な学習内容

プレコンセプションケアの基礎理解／月経、射精／思春期のからだの変化／ジェンダーバイアス／性の多様なあり方 など

- 1-1：プレコンセプションケアとは
- 1-2：思春期のからだの変化
- 1-3：ジェンダー平等と性の多様性

第2領域「こころとからだの健康を保つ」

主な学習内容

からだの尊厳とデートDV／妊娠のしくみ／妊娠と年齢／避妊の方法／人工妊娠中絶／性感染症の種類と予防策／性暴力／性的同意 など

- 2-1：からだの尊厳と暴力
- 2-2：妊娠と避妊のしくみ
- 2-3：より安全な性行動

第3領域「これからの自分を考える」

主な学習内容

ピアプレッシャー／生活習慣（やせ・肥満、食生活）／男女のからだ別の健康管理／ライフデザインの設計 など

- 3-1：あなたの健康と対人関係のスキル
- 3-2：あなたの健康とプレコンセプションケア
- 3-3：あなたのライフデザインを考えてみよう

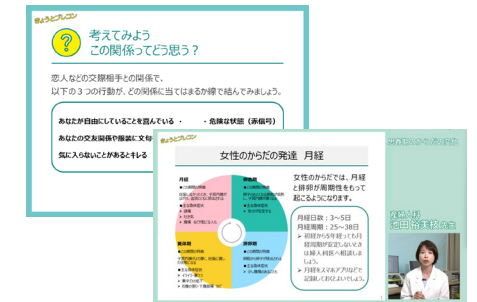
本プログラムの教材

生徒向け教材

授業用スライド（3領域・9コンテンツ分／PPT編集可能）

編集してお使いいただけるスライドになります。

授業展開（導入・展開・まとめ）に添った一連のスライドに加え、学校の状況や生徒の学習ニーズに合わせて選択できるスライドを掲載しています。



授業用動画（9チャプター・全24分／YouTubeで視聴可能）

医学的、科学的に専門性の高い内容を医師が解説する動画になります。

※ 動画はダウンロードできません。通信環境をご確認の上、ご活用ください。

各チャプターの動画タイトル					
1	月経について知る	4	クリニックについて知る	7	人工妊娠中絶について知る
2	射精について知る	5	妊娠について知る	8	性感染症について知る
3	外性器の発達について知る	6	避妊について知る	9	プレコンセプションケアについて知る

ワークシート（Word編集可能）

本プログラムでは、生徒が主体的に取り組めるよう、個人ワークやグループワークを取り入れております。授業内容に合わせて、個人ワーク・グループワークをする際に活用してください。

授業実施のための教員向け資料

学習指導案（3領域・9コンテンツ分／Word編集可能／1コマ50分授業）

教員用プログラム（3領域・9コンテンツ分／Word編集可能）

授業用スライドを扱う際の留意事項や補足情報のほか、個人ワーク・グループワークでの留意点や声掛けのポイント、参考資料等を記載しています。

付録資料

- ・高校生教育プログラム指導の手引き
- ・授業実施における保護者への通知書類見本
- ・相談先一覧
- ・学習指導要領との対応表